

茨高は受験と向き合いやすい高校だと思う

T. Y.

明治大学 政治経済学部 政治学科 進学  
東海村立 東海南中学校 卒業

茨高は受験と向き合いやすい高校だと思います。高2の研修旅行のあとから皆が受験に本格的になり始めていました。高3に限らず、勉強で壁にぶつかったときに先生方に質問するとわかるまで丁寧に教えてくださりました。また、職員室にも入りやすかったのもとても助かりました。また、進路のことについては担任の先生に限らず、進路指導の先生方が一緒に考えてくださり、私だけでなく多くの生徒が相談していました。また、赤本が充実し、図書館も広く幅広い分野の本が手に取れるのも学習に適していると思います。先輩方の多くが有名大学に進学し、その影響もあってか一貫生、高入生関係なく、皆が志高く勉強し、高3のクラスでは推薦で早くに合格が決まっている人も教室の雰囲気を保ち、皆のために勉強しやすい環境を作っていました。

3年間で思い出に残っていることはたくさんありますが、1つは部活動です。私は硬式テニス部に所属していました。テニスは初心者でしたがやるなら強くなりたかったのでテニススクールに通わせてもらい、部活動での活動以外でもテニスに多くの時間を使いました。テスト期間は勉強に集中しましたがその他の時間で勉強以外のことに励んだ時間は今思うと貴重で充実していたなと感じます。また、部活動を通じて知り合った一貫生とも仲良くなれたおかげでテニス部以外の一貫生の友達もたくさんできました。さらに、文化祭は他の学校よりも準備期間や来場者の方への公開時間が長く、特に高入生は中学の頃の友達なども呼んで楽しんでいました。私は最後の文化祭でクラスの一貫生、高入生の壁がなくなり、ともに良い作品が作れて良い思い出となりました。

大学進学後は国際政治について深く学びたいと考えています。現在の世界情勢や社会問題を歴史や宗教などを含めて客観的にかつこれまでの世間や自分の中での勝手な先入観にとらわれることなく自分なりに考えていければいいなと思います。また、大好きな野球に携わり、人間関係や社会に出るための教養も学んでいければと思います。